

関東大震災-誰が殺した？なぜ殺した？ を考える

「伊藤野枝・大杉栄らの没後100年記念関連イベント」の分科会1

1923年9月1日の関東大震災は単なる自然災害にとどまらなかった。虐殺という凄惨な事件が各地で同時多発したからである。多くの朝鮮人や中国人が軍隊・警察・自警団によって虐殺された。あれから100年、なぜ虐殺事件が引き起こされ、誰が殺したのかを加害者の立場から考える。

**自由な自己の道を
歩いて行こう**

伊藤野枝・大杉栄ら
没後100年記念シンポジウム

2023.9.24日
12:30開場 13:00開始 17:30終了予定

会場 明治大学駿河台キャンパス
リパブリックタワー 1階1012教室
〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1
京大中野駅 徒歩約10分 地下鉄丸の内線 有明駅 徒歩約15分
地下鉄千代田線 神保町駅 徒歩約5分
地下鉄三田線 新大塚駅 徒歩約5分
緊急連絡先 090-8580-3160

講師 森まゆみ (作家)
「『青箱』時代の伊藤野枝」
鎌田慧 (ルポライター)
「大杉栄-自由への疾走」

コメンタリー 加藤陽子 (東京大学教授)
岡野幸江 (人間総合科学大学講師)
梅森直之 (早稲田大学教授)
フリートーク 登壇者全員
司会 田中ひかる (明治大学教授)

一般 ¥2,000、学生 ¥1,500
申し込み方法 (事前予約制) は、電話(受付時間) 0120-154-727 またはメール: riteihyo2023@nifty.com までご連絡ください。当日の受付も受け付けます。

配信 伊藤野枝・大杉栄らの没後100年記念イベント実行委員会
配信 伊藤野枝・大杉栄らの没後100年記念イベント実行委員会
配信 伊藤野枝・大杉栄らの没後100年記念イベント実行委員会

開催：10月1日（日）

時間：13時開始（12:45開場）

講師：中條克俊さん（中央大学 文学部特任教授）

中條克俊さんのプロフィール

1993年に埼玉県朝鮮人強制連行真相調査団の一員となり、1994年からは「知ることが交流の第一歩」を合言葉に埼玉朝鮮初中級学校との交流を2017年3月に定年退職するまで続けた。

2017年4月より駿河台大学、さらに2018年4月より国士舘大学、立教大学の非常勤講師（教職課程）を務め、2021年4月より中央大学文学部特任教授となる。著書に「君たちに伝えたい④ ぼくが生まれた新宿、柏木団の人々と関東大震災。」などがある。



【主催からのお知らせ】このイベントは「伊藤野枝・大杉栄らの没後100年記念イベント」の一環として行なう、「分科会1」になります。引続き同じ会場で、「分科会2」として「労働争議と弾圧の推移と現在」が別途開催されます。両方の分科会にご参加いただければ幸いです。

2つの分科会終了後は交流会も予定しておりますので是非ご参加ください。

差別・排外主義を許さない！11.5新宿ACTION

今年も新宿デモを行います。多くの皆さんの参加・賛同をお願いします

開催日：2023年11月5日（日）

14時集合：新宿駅東口アルタ前広場

15時デモ出発



会場

アットワンダー本店3階
千代田区神田神保町2-5-4 開拓社ビル3階
地下鉄神保町駅（半蔵門線/都営新宿線/都営三田線）A1出口を出て右手にまっすぐ30秒

入場料

分科会1と2に参加の場合1,000円、1つだけの場合は500円



横網町公園にある「朝鮮人犠牲者追悼碑」

主催：差別・排外主義に反対する連絡会

riteihyo@gmail.com